

# 六本木アカデミー

## The Roppongi Academy

港区は、日本語の他、英語・中国語・ハングルの多言語で情報を共有してきましたが、区内には約130カ国もの国籍の外国人が暮らしているため、区はより多くの方々に情報を提供できるよう、「やさしい日本語」での情報発信を行っています。このリーフレットは、「やさしい日本語」を用いて作成しました。

《六本木アカデミーは次のような子どもを育てます》(目指す幼児・児童・生徒像)

- ・友だちの考えを大切にします。近くに住んでいる人と協力します。世界で活やくします。
- ・自分で進んで勉強します。よく考えて新しいことに取り組みます。
- ・心と体の健康を大切にします。体力をつけます。

六本木アカデミーは2つの幼稚園(麻布幼稚園、南山幼稚園)、3つの小学校(麻布小学校、南山小学校、東町小学校)、1つの中学校(六本木中学校)、保護者、地域からできています。

六本木アカデミーは共通の理想をもち協力しながら教育を進めています。

一緒に学びます(交流活動)

南山小学校では、5年生の総合的な学習の時間で、幼稚園児と仲良く遊びました。一緒に体を動かしたり、絵本の読み聞かせをしたりして、交流を楽しみました。



出身小学校に手紙を書きました。

- ★中学校に進むにあたって、楽しみにしていたことや期待していたことは何ですか？
- ★実際に中学校に進学してみて、その期待や不安はどうになりましたか？
- ★今思い返し、小学校のときにこうしておけばよかった、ああしておけばよかったと思うことはありますか？
- ★中学生の君から、小学校6年生の後輩たちに、伝えておきたいことは何ですか？

\*上記の内容について書き進めました。

六本木中学校に進学した先輩たちから小学生へ進学に向けて応援の手紙が届きました。



ひがしまししょうがっこうてんらんかい おお えんじ  
東町小学校展覧会 多くの園児が来てくれました。



IMG\_0970.url

ちゅうがっこう しょうがくせい き (たいけんじゅぎょう せつめいかい)  
中学校に小学生が来ました。(体験授業・説明会)



ちゅうがっこう じゅぎょう う ちゅうがくせい ろっほんぎちゅうがっこう せつめい  
中学校の授業を受けました。中学生が六本木中学校の説明をしました。

## 日本語のサポート

日本語が苦手でも六本木アカデミーは日本での生活を支えます。

- 日本語の手紙を英語にします。(東町小学校・南山小学校/イングリッシュサポートコース)
- 日本語と英語が分かる先生がいます。(麻布小学校・東町小学校・南山小学校・六本木中学校)
- 日本語と日本の生活を勉強するクラスがあります。(麻布小学校・六本木中学校/日本語学級)

六本木中学校では、英語を更に勉強することもできます。(英語科国際ネイティブコース)

日本語も、英語の学習も応援します。

南山幼稚園・麻布幼稚園では、週に3回ネイティブティーチャーが来て、英語に親しむ機会があります。

## 共通したルール



しっかり話を聞く



あいさつをする



時間をまもる

六本木アカデミーは「しっかり話を聞く」「あいさつをする」「時間をまもる」の3つのルールがあります。

このルールをみんなで守ってみんなで成長します。

幼稚園 小学校 中学校の先生たちもみんな応援しています。